

令和5年度 第1回 京都府独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構
運営協議会 開催概要

1 開催日時 令和5年7月14日（金） 10:30～12:00

2 開催場所 京都職業能力開発促進センター 大会議室

3 議 題

(1) 令和4年度事業実績

(2) 令和5年度事業計画及び進捗状況

(3) 近畿職業能力開発大学校京都校部会の開催報告

4 議事経過

資料に沿って事務局から説明が行われた後、意見交換が行われた。

各委員からの主な意見は、以下のとおり。

【離職者訓練について】

○企業は人材不足で採用が難しく、積極的に採用活動に取り組んでいるため、離職者訓練を受講する前に企業は採用している状況がある。他分野から人材を確保しないと採用が難しい状況である。訓練を受講する前の職種を分析するなどそのようなデータがあると、広報に役立つのではないかと。

○託児サービスは、ニーズがあると思うので、利用者の声をパンフレットやハローワークに紹介するなど前面に出して広報すればよいのではないかと。

【生産性向上支援訓練について】

○生産性向上支援訓練のDX対応コースやミドルシニアコースは令和4年度に目標値を大幅に超えている。従業員研修について、一般的な中堅社員研修よりもより実践的な研修を受講させたい事業所は多いため、生産性向上支援訓練の事業取組団体方式のニーズが高いのではないかと。

【メディアツアーについて】

○メディアツアーを活用した広報について、施設の事業内容等の情報だけでは記事にならないので、工夫を凝らして話題性のある内容で実施した方がよい。

令和5年度 第1回 京都府独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構運営協議会 委員名簿

(敬称略)

区 分	氏 名	所 属 及 び 職 名
学識経験者等 (2名)	《会長》 富田 安信	同志社大学 社会学部産業関係学科 教授
	竹下 大輔	株式会社京都新聞社 編集局報道部 部長代理
労働者代表 (2名)	松山 裕二	日本労働組合総連合会京都府連合会 会長代理
	土 渕 誠	日本労働組合総連合会京都府連合会 事務局長
中小企業等代表 (4名)	上田 清和	京都経営者協会 専務理事
	柴 隆利	京都商工会議所 会員部長
	池田 静雄	京都府商工会連合会 専務理事
	山口 靖弘	京都府中小企業団体中央会 理事・事務局長
行政機関 (3名)	青山 雄一	厚生労働省 京都労働局 職業安定部長
	森川 浩行	京都府 商工労働観光部 人材育成課長
	木村 靖子	長岡京市 環境経済部長